

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
Webクリエイター科											
Webデザイン実習3A											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	演習	時間数	60	単位	2
担当教員	吉見純一			実務 経験	有	職種	Webデザイナー				
授業概要											
Webサイト、スマートフォンサイトをデザインする技術を学びます。											
到達目標											
モバイルファーストをテーマにPC向けサイトのレスポンス対応のコーディング技術を身につけると同時に、U/IおよびU/Xにも配慮をし、実機検証まで行い現場のニーズに応えられる技能を身につける。最終的にはPC向けサイトとスマートフォン向けサイトの必要に応じたレスポンス対応ができるようになり、実機確認までのワークフローを身につけデザインカンパまで論理的な提案ができるようになるのが目標。											
授業方法											
個人ワークおよびグループワークを取り入れ、コミュニケーションスキルを磨きながらコンテンツの制作を行う。1年次に学習した様々な技術や知識を結集し、論理的な考え方を推し進め、より効率的な技能を身につけられるように指導を行う。デザインカンパから実機検証まで行うことにより、より理解を深めてもらう。よって、一般的に求められるレスポンス対応には一通り対応可能となる。											
成績評価方法											
課題制作プロセスの進捗報告、及び授業時間内に行われるプレゼンテーションと内容について評価する。											
履修上の注意											
プログラミングは連続した知識が必要となるため、授業の欠席があった場合、必要な知識が欠如する可能性が高く、必要な技能が習得できなくなるため、可能な限り欠席をしない。授業内で得た知識を直ぐに利用して、次のことを行うため、自己による復習、活用が必要である。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	レスポンスデザイン、リサーチ&研究										
第2回	レスポンスデザイン研究、発表										
第3回	レスポンス・スマホの概念と具体的な作業方法について										

2021年度 日本工学院八王子専門学校

Webクリエイター科

Webデザイン実習3A

第4回	～5回レスポンスデザイン制作
第6回	jQuery・画像アセット利用法
第7回	レスポンス制作実機動作確認
第8回	レスポンス制作HTML5.2新機能学習
第9回	レスポンス制作jQuery活用
第10回	レスポンス制作U/IとU/Xについて①
第11回	レスポンス制作U/IとU/Xについて②
第12回	レスポンス制作～デザイン&コーディングおよび実機検証①
第13回	レスポンス制作～デザイン&コーディングおよび実機検証②
第14回	レスポンス制作～デザイン&コーディングおよび実機検証③
第15回	デザイン&コーディング発表